

「広報ひかり」から見る

光町の歴史

私たちのまち「光町」は、昭和29年5月3日、旧4村の合併により町制を施行しました。そして、52年の歳月を経て、来る3月27日、横芝町と合併し新町「横芝光町」が誕生します。今号では、閉町を迎えるにあたり、これまで光町が歩んできた52年間の歴史を、駆け足で振り返ってみました。



町制施行10周年記念式典で制定された町旗を披露（昭和39年）



有線放送の工事風景（昭和35年）



▶旧光町役場庁舎（昭和30年）

昭和29年	5月	日吉、南条、東陽、白浜4村が合併し「光町」誕生
昭和30年	3月	町役場庁舎完成 「光」を図案化した町章制定
昭和31年	3月	「鬼来迎」が県の無形文化財に指定される
昭和32年	1月	「ひかり広報（現 広報ひかり）」発刊
昭和33年	6月	日吉保育園、光町中央保育園開園 塩干害のため、東陽・白浜地区の両地区が農林省から機械を借用し、水揚げ作業を実施
昭和34年	4月	町最初の自動車ポンプを、新井消防団で購入
昭和35年	12月	白浜保育園開園 中学校統合、光中学校発足
昭和36年	5月	有線放送業務開始
昭和36年	6月	光町社会福祉協議会発足
昭和37年	7月	木戸堰完成
昭和37年	6月	篠本堰完成
昭和38年	12月	光中学校校舎落成
昭和38年	4月	連合排水完成
昭和39年	10月	光中学校体育館落成
昭和39年	2月	第1回光町体育祭開催
昭和39年		東陽病院が三町組合立となる